

脱温暖化センターひろしま 平成27年度事業計画

平成27年度は、次の4つを柱に実践活動を展開します。

①地球温暖化防止活動推進員の支援

温暖化防止に向けた情報提供や普及啓発活動、TEAMのマネジメントなどのリーダー的役割を担う「地球温暖化防止活動推進員」を養成する研修会を3回シリーズ(7月24日・8月25日・12月11日)で実施します。

員およびTEAM関係者を対象に実施します。

■省エネ診断員養成セミナー

家庭部門のCO2削減に関心を持つ仲間を増やし、家庭での省エネ実践活動の拡大を図るため、当センターが開発した「広島版省エネ診断ソフト」を使って、効果的な省エネ対策を助言できる診断員を養成します。推進員、TEAMおよび公衛協関係者を対象に、2回シリーズ(1回目:7月3日(西部会場)・9月15日(東部会場)・2回目:12月21日)で実施します。

■学習会講師育成研修

1 PCC第5次評価報告書の公表に伴い、広く国民に気候変動の情報を分かりやすく伝え、対策への興味を喚起していくことが必要とされています。そこで、学習会等で多くの人に情報を伝えるられる人材を養成します。推進員、TEAMおよび公衛協関係者を対象に、2回シリーズ(1回目:8月3日(西部会場)・8月4日(東部会場)・2回目:8月27日(東部会場)・8月28日(西部会場)で実施します。

■リーダー推進員研修

中国四国で活躍するリーダー的な推進員が一堂に会し、交流やワークを通じてレベルアップと活動の層の活性化を図ります。9月10日・11日の1泊2日、香川県で実施します。



リーダー推進員研修は、技術力向上をねらいにプレゼンテーション技術について実践を交えて交流を深めた(上)。脱温暖化推進員フォーラムでは、推進員同士のミニプレゼンテーションをおして、伝え方・伝わり方に関するワークショップを実施した(下)

1万人のエコチェック事業

1万3550世帯が実績を報告

『見える化』で賢い消費者に

1万人のエコチェック事業は、県内の公衆衛生推進委員が、家庭において省エネ活動を実践し、消費したエネルギーの削減効果を数値的に把握し、見える化する事で、脱温暖化活動の基盤づくりを行うことを目的にスタートして今年で6年目を迎えます。

これまでの5年間で、1万3千550世帯に各家庭での省エネ取り組みの実績をご報告いただきました。電気事業連合会がまとめた家庭向け電力の使用量とエコチェック事業の実績(参加世帯の平均電気使



エコチェックカード(左) エコチェックカードステップアップ編(右)、基本編(左)

用量)を比較すると、その年の気温による変化はありますが、省エネが定着してきたことがうかがえます。

「耐久家電の買い替え(仲間を増やすこと)が挙げられます。耐久家電とは、冷蔵庫やエアコンなど複数年にわたって利用する家電製品などをいいます。例えば、冷蔵庫を5年以上利用している場合、今のまま利用し続けた場合の電気使用料と、買い換えた際の本体価格と電気使用料を計算して比べてみてください。買い換えた方が、省エネになり、家計的にも節約にもつながるケースがあります。次の取り組みとして、

「耐久家電の買い替え(仲間を増やすこと)が挙げられます。耐久家電とは、冷蔵庫やエアコンなど複数年にわたって利用する家電製品などをいいます。例えば、冷蔵庫を5年以上利用している場合、今のまま利用し続けた場合の電気使用料と、買い換えた際の本体価格と電気使用料を計算して比べてみてください。買い換えた方が、省エネになり、家計的にも節約にもつながるケースがあります。次の取り組みとして、

私たちが取り組む「省エネ」とは、「家庭の無駄なエネルギー利用をなくすこと」です。省エネを始めた1年目、2年目は大きな成果が出ます。しかし、無駄が少なくなると、成果は頭打ちとなります。ここで落胆せず、省エネを維持することが大切です。

新規推進員養成研修で、地球温暖化の最新情報を学ぶ参加者(上)、脱温暖化推進フォーラムで、PCCレポート「モニター」から講義を受ける参加者(下)

また、温暖化の現状や対策の重要性を知ってもらい、ライフスタイルに合わせた省エネ活動の実践を推進するため、各地で学習会を開催します。

当協会HP等を通じて、温暖化の現状やセンターの取り組み、TEAMの実践活動などの情報公開と共有を促進します。

また、温暖化の現状や対策の重要性を知ってもらい、ライフスタイルに合わせた省エネ活動の実践を推進するため、各地で学習会を開催します。

また、家電をテーマに、買い替えや使い方の工夫等による省エネ成功事例を募集することにも、事例集を作成し、県民の省エネ取り組みの実践と拡大を促します。(脱温暖化センターひろしま)

「耐久家電の買い替え(仲間を増やすこと)が挙げられます。耐久家電とは、冷蔵庫やエアコンなど複数年にわたって利用する家電製品などをいいます。例えば、冷蔵庫を5年以上利用している場合、今のまま利用し続けた場合の電気使用料と、買い換えた際の本体価格と電気使用料を計算して比べてみてください。買い換えた方が、省エネになり、家計的にも節約にもつながるケースがあります。次の取り組みとして、

「耐久家電の買い替え(仲間を増やすこと)が挙げられます。耐久家電とは、冷蔵庫やエアコンなど複数年にわたって利用する家電製品などをいいます。例えば、冷蔵庫を5年以上利用している場合、今のまま利用し続けた場合の電気使用料と、買い換えた際の本体価格と電気使用料を計算して比べてみてください。買い換えた方が、省エネになり、家計的にも節約にもつながるケースがあります。次の取り組みとして、

「耐久家電の買い替え(仲間を増やすこと)が挙げられます。耐久家電とは、冷蔵庫やエアコンなど複数年にわたって利用する家電製品などをいいます。例えば、冷蔵庫を5年以上利用している場合、今のまま利用し続けた場合の電気使用料と、買い換えた際の本体価格と電気使用料を計算して比べてみてください。買い換えた方が、省エネになり、家計的にも節約にもつながるケースがあります。次の取り組みとして、

「耐久家電の買い替え(仲間を増やすこと)が挙げられます。耐久家電とは、冷蔵庫やエアコンなど複数年にわたって利用する家電製品などをいいます。例えば、冷蔵庫を5年以上利用している場合、今のまま利用し続けた場合の電気使用料と、買い換えた際の本体価格と電気使用料を計算して比べてみてください。買い換えた方が、省エネになり、家計的にも節約にもつながるケースがあります。次の取り組みとして、

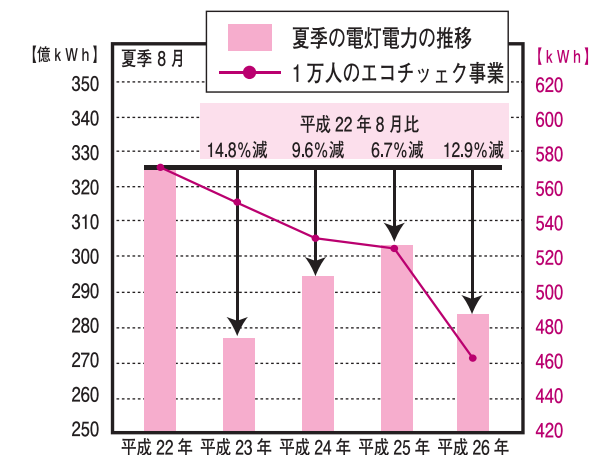
「耐久家電の買い替え(仲間を増やすこと)が挙げられます。耐久家電とは、冷蔵庫やエアコンなど複数年にわたって利用する家電製品などをいいます。例えば、冷蔵庫を5年以上利用している場合、今のまま利用し続けた場合の電気使用料と、買い換えた際の本体価格と電気使用料を計算して比べてみてください。買い換えた方が、省エネになり、家計的にも節約にもつながるケースがあります。次の取り組みとして、

「耐久家電の買い替え(仲間を増やすこと)が挙げられます。耐久家電とは、冷蔵庫やエアコンなど複数年にわたって利用する家電製品などをいいます。例えば、冷蔵庫を5年以上利用している場合、今のまま利用し続けた場合の電気使用料と、買い換えた際の本体価格と電気使用料を計算して比べてみてください。買い換えた方が、省エネになり、家計的にも節約にもつながるケースがあります。次の取り組みとして、

ま、消費者が上手に商品を選ぶことで省エネにつながる可能性があります。さらに、仲間を増やすために、皆さまの取り組み成果や失敗を多くの人と共有しましょう。地域全体で取り組むこと

で、新たなライフスタイルが提案でき、新たな仲間を生みます。1万人のエコチェック事業を通して、家庭の省エネと成果の見える化に取り組み、共に住みよい環境づくりを目指しましょう。

○過去5年間の夏季の電灯電力の推移(左)
(出典:電気事業連合会HP 電力需要実績)
○1万人のエコチェック事業の参加世帯あたり消費電力量の平均(右)



②TEAMの活動支援

低炭素社会づくりを推進するためTEAMの組織強化を図り、活動経費を助成します。また、ヒト・モノ・カネの視点でTEAMの現状を把握する「組織



力診断」をツールに、組織強化と活性化に取り組むほか、TEAM未設置市町では、設置に向けた取り組みを支援します。

③普及啓発・広報活動

県内各地で行われる環境イベントや情報紙、

④調査・研究活動

省エネの意識啓発とエネルギー使用量の削減を目的に、TEAM